

やさかだより 11 No.99

八坂地域づくり協議会

<https://www.shinshu-yasaka.com>

2023年（令和5年）11月1日



11月号の記事

地域づくり協議会の活動から	2
地域活動	3
たけのこ保育園	4
八坂小中学校	5
コミュニティスクール	6
山留の風	7
公民館	7
敬老会	8

9月29日（金）八坂小中学校後期課程せせらぎ校舎にて第47回やまびこ祭が開催されました。

今年のテーマは「Over the Ocean～水平線のその先に、」でした。このテーマには水平線の先は見えないけれど目標に向かって一人、或いは皆で進んでいくという願いが込められています。

八坂地区の人口：716人
（男 357人・女 359人）
八坂地区の世帯：352世帯
（令和5年10月1日現在）

地域づくり協議会の活動から

期 日	区 分	内 容 等
9/6	第2回秋まつり実行委員会	・ 八坂秋まつりの開催内容について
9/12	やさかだより編集委員会	・ 11月号の編集について
9/16	田舎暮らし体験ツアーIN 八坂	・ 「関わり隊」棚田の会稲刈り体験への協力
9/21	八坂地区敬老会	・ 八坂地区敬老会実行委員会（明日香荘）
9/28	地域支え合い事業「おでかけサロン」	・ 地志原・野平北集落（地志原集会所）
10/12	国道19号の要望活動 第3回秋まつり実行委員会	・ 長野国道事務所信州新町出張所 ・ 班別会議の実施
10/16	都市マスタープラン住民懇談会	・ 市建設課主催による懇談会
10/28	八坂秋まつり開催	・ 八坂秋まつり実行委員会主催
10/28 ～29	八坂地区文化祭	・ 八坂地区文化祭実行委員会主催
10/31	第8回八坂地域自治組織見直し検討部会	・ 地区役員の見直しについて

田舎暮らし体験ツアーIN 八坂（北アルプス地域関わり隊事業への協力）

北アルプス地域関わり隊事業の2日目は八坂、切久保の棚田稲刈りが企画されていることから八坂地域づくり協議会「田舎暮らし体験ツアー」の一環として協力しました。当日9月16日は切久保の棚田に集合し、棚田の会の吉原克巳さんの指導を仰ぎながら稲刈り作業を行いました。切久保とはいえ、当日は真夏の暑さで参加者は汗だくでしたが後日感想を聞いたところ、大変楽しかったそうで大満足の体験だったそうです。作業だけでなく、後の慰労会、交流会で棚田の会の皆さんにとっても良くしていただいたお陰かなと思います。吉原克巳さん始め棚田の会の皆様ありがとうございました。



国道19号要望活動（10月12日）



10月12日（木）、長野国道事務所信州新町出張所に対して陳情活動をしました。当日は正副会長の他に、野平・舟場の両自治振興会長も同席し、国道19号の改良や歩道の除草等について要望しました。



各地区の活動報告



10月1日、切久保諏訪神社の例大祭が執り行われました。新型コロナウイルス感染症の影響で、4年ぶりに獅子舞の奉納をすることができました。お神楽の練習も4年ぶり、体力、記憶力が衰えるなか、獅子も太鼓も笛も最後までよく頑張りました。来年こそ夜祭り(にわか)が実施され、大勢の方に集まっていたらと願っています。

切久保のお祭り



4年振りに野平に獅子舞とお囃子の音が帰ってきました。この日のため獅子舞もお囃子も毎週集まって練習を重ねこの日を迎えました。獅子舞もお囃子も八坂地区で残っているところはわずかだと聞きます。野平は幸いにもお子さんが多くおりしばらくは続けて行けそうです。野平北と野平中の公園にある道祖神の前で獅子舞を舞います。が、公園横にお住いの村松さんは引っ越してこられて初めて獅子舞を見ることができ、パワーをいただいたと感激しておられました。



野平のお祭り





たけのこ保育園

～ミニ運動会、秋まつり～



ミニ運動会がんばったよ!!

9月22日(金)、園庭でミニ運動会を行いました。元気にがんばりマンの歌を歌って、「みんながんばるぞ、エイ、エイ、オー!」と気合を入れました。

親VS子の玉入れは白熱していました。子どもたちはお家の人たちのかごを気にしながら、一生懸命投げていました。お家の人たちも本気になっていました。

親子競技は三輪車や手押し車に乗って行った後、手ぬぐいをかぶって、畑までおんぶしてもらって野菜を収穫しました。大きなトマト、きゅうり、なす、とうもろこしをバスタオルにのせて、落とさないように運んでいました。

リレーは毎日練習してきました。自分たちで、走る順番を決める姿も見られました。バトンの渡し方、最後まであきらめないでがんばることも経験してきました。バトンをもらうのが待ちきれなくてお友だちを迎えに行く子もいました。異年齢で力を合わせ、力いっぱい走れました。

最後はミッキー＆ミニーに変身して、元気に♪ジャンボリミッキーを踊りました。親子で楽しく体を動かすことができました。

秋祭り楽しかったよ♪

運動会の日夕方、秋まつりを行いました。お家の方が計画、準備をしてくれました。浴衣に着替えたり、かわいい手作りのスタンプラリーカードを首から下げたりして、目をキラキラさせていました。

ぼんぼんつり、ボールすくい、わなげ、くじびきのコーナーがあり、親子で楽しそうにまわり、カードにシールを貼ってもらいました。人数が少ないので、お店番も交代でやりました。「いらっしゃいませ。」「どれが欲しいですか?」と、お店番もなかなか上手でした。

家庭から持ち寄った品物でバザーも行われました。お家の方も子どもたちも、じっとりと見定めていました。



音楽会♪



義務教育学校として開校して初の音楽会を9月30日に実施しました。1～9年生の児童・生徒が一堂に会し、たけのこ保育園の皆さんにもご参加いただいて、今までの練習の成果を保護者や地域の皆様にご覧いただきました。「心を一つに奏でよう八坂ハーモニー」のスローガンのもと、会場いっぱいに歌声や楽器の演奏を披露することができました。ご来場の皆様からたくさんの心温まる拍手をいただき、子どもたちの表情からも達成感・成就感が伺えました。音楽会に向けて、学校協働隊の皆さんをはじめ、多くの皆様にお世話になりました。大変ありがとうございました。

八坂小中学校(後期課程) せせらぎ校舎

やまびこ祭



生徒会副会長 吉田心優
生徒代表挨拶

やまびこ祭が行われる時期となりました。今年度から八坂小中学校が誕生し、地域や学校関係者の方々に温かく見守られながら約6か月が過ぎました。そして第47回目のやまびこ祭を開催できると、嬉しく思います。

今年のやまびこ祭に向けて私達は生徒会スローガン「OCEAN」のもと、活発的に活動してきました。「OCEAN」は自分と相手の個性を尊重し皆で繋がり合う事や、意外のことに興味関心を持つなどといった意味を持っています。そして、今年度の生徒会スローガン「OCEAN」にちなんで、「Over the Ocean ~水平線のその先に、」が今年のやまびこ祭のテーマになりました。テーマには、水平線の先は見えないけれど、目標に向かって一人、或いは皆で進んでいくという願いが込められています。



皆で水平線の先にあるものを見に行くために、私達は日々の学校生活から小さなことでも真剣に取り組んできました。真剣なことだけではなく、皆のやまびこ祭への意識を一つにするために、事前のしゃべり場やさか（しゃべり場やさかNERO）では八坂の活性化について楽しく広く深く話し合うことができました。やまびこ祭がどんな形で終わり、来てくださった皆様の心に何を残すかは私達次第です。私達の練習の成果と想いを是非ご覧ください。

（第47回やまびこ祭パンフレットから）



八坂小中学校 後期課程 念願のやまびこ祭オリジナルシャツ作成！！

7月1日(土)、2日(日)に開催された野平ラベンダー祭において、八坂小中学校の後期課程有志が飲み物販売のお手伝い(ボランティア活動)を行ない、野平自治振興会から21,877円の謝礼をいただき、やまびこ祭のシャツを生徒全員分作成しました！！

9年生で野平在住の富山璃子さん(ND15175)と吉田心優さんがデザインやカラーリングを考え、スローガン「Over the ocean (オーバー ザ オーシャン)」や生徒全員の名前(ローマ字)、謝礼金の21877の数字を入れて感謝の気持ちをあらわした色鮮やかなスカイブルーのシャツが出来上がりました。

生徒会副会長の吉田心優さんは、「作成前までは、みんなから何て言われるか心配だったけどやまびこ祭で最初から最後までみんなで着て参加し、団結力を感じ、やまびこ祭も盛り上がったので作成して良かったと思いました！野平自治振興会の方々には、とても感謝しています。ありがとうございました！」と感想を述べてくれました。



八坂小中学校前期課程 (クラブ活動紹介)

音楽クラブ

音楽クラブは、少人数ですが音楽会や八坂文化祭での合唱と合奏の発表を目標にして活動を進めています。学校支援ボランティア渡辺恵子さん(美麻在住)には、

発表曲の曲決めの際にアドバイスをいただいたり、歌唱曲を紹介していただき、それをみんなで歌ったりもしています。『みんなで歌うことって楽しいな♪ みんなで演奏することって楽しいな♪』みんなで音楽の魅力を味わいながら、楽しく音楽を創り上げていくクラブです。

参加している児童から「いろいろな楽器を演奏して、とても楽しいです！ピアノが弾けるようになります！」と感想をいただきました。

スポーツクラブ

スポーツクラブでは、主にゲートボールの体験をしています。学校支援ボランティア平林 操さん(笹尾在住)と勝野 功さん(一の瀬在住)から、スティックの握り方や打ち方などの基本や、試合の行い方などについて実際にやりながら活動をすすめています。

ゲートボールを初めて体験する児童にも、優しく丁寧に教えてくださいるので、楽しんで活動に取り組むことができます。中には、「練習をして大会に出てみたい！」という児童もあり、競技への魅力を感じることができるクラブです。

竹細工クラブ

学校支援ボランティア北澤豊繁さん(横瀬在住)にご指導や材料のご準備をいただき、八坂の竹を使って工作を行っています。まず、基本の技を学ぶため、竹のお箸とお椀作りに挑戦し、その後、自分の興味に応じ、竹を細くしたひごで編んでいく竹かご、竹のしなりを十分生かした弓矢、勢いよく矢をはじき飛び出させる竹鉄砲などの作品作りに取り組みます。

児童から「竹鉄砲できて、満足～！」、「合計7回のクラブじゃ少なすぎ！」という声が聴かれ、悪戦苦闘しながらも充実感をもって取り組んでいると感じています。

手芸クラブ

学校支援ボランティア眞鍋和子さん(池の平在住)と武田みどりさん(常盤在住)にご協力いただき、ハンカチティッシュケース・ポーチ・シュシュ・バレッタ・レジン・ウサギのぬいぐるみ・野菜マスコット等を作っています。児童の「あーしたい。こうしたい。」という声に耳を傾けながら、一緒に活動していただいています。手縫いの細かい所などは、縫い方を教わったり「お願いします。」と手伝って貰ったりしてステキな作品が出来上がりました。

*各クラブ担当の先生方に原稿の協力をさせていただきました。

福刈り

9月16日(土)



5月の田起こしから4カ月、今年も無事に収穫の日を迎えることができました。稲刈りの工程である、刈り取り、脱穀、乾燥も機械を使えば一気にを行うことができます。しかし、セクターではこれまでの作業と同様に、稲刈りも昔ながらの方法を用いて全て手作業で行います。手間と時間はかかりますが、お米を育てる苦勞を体験し、食への感謝の気持ちを変えて感じてもらいます。

まずは小学生を中心に稲を刈り取っていただきました。この日は暑かったこともあり、手が止まってしまつ子もいましたが、継続生を中心に励まし合いながらどんどん稲が刈り取られていきました。

次に中学生が中心となって、小学生の稲刈りスピードに後れを取らないよう、刈り取られた稲の束を黙々と結束していきます。暑い日差しの中、手を痛めながらの作業でしたが、黙って淡々と取り組む姿は職人のようでした。

結束が進んできたところで、力のある中学生たちは稲架掛けの作業に移ります。重いはず棒を運び、それらの設置が終わると、結束された稲をどんどんかけていきます。1枚分の稲刈りはお



昼すぎまでかかりま
 したが、全員で協力で
 きていたため、とても
 スムーズに行うこと
 ができました。昔は家
 族が1年暮らせる分
 のお米を作っていた
 ため、集落中の人が総
 出で丸1日作業を
 行っていたそうです。
 「昔の人ってすごい
 ね。」と、昔の米作り
 に思いを馳せた子ど
 もたちでした。
 これから2週間ほ
 どかけて、お米を天日
 干しにして乾燥させ
 ていきます。子どもた
 ちは早くも新米をい
 ただける日を心待ち
 にしている様子でし
 た。

八坂公民館から



10月13日(金)に高砂大学「郷土視察」を行い、28名の受講生が参加しました。
はじめに飯山市の高橋まゆみ人形館に行き、愛らしいおじいちゃん、おばあちゃんなどの人形を見学しました。
次に中野市の中山晋平記念館を訪れ、中山晋平が作曲した数多くの曲の中から何曲か選択し合唱を行い、童謡や歌謡曲にふれあいました。
お昼は、フルーツランド信州中野インター店で、栗おこわやそばを食べ秋の味覚を楽しみました。最後は小布施町の岩松院へ行き、葛飾北斎の描いた鳳凰図や小林一茶が句を詠んだ池や部屋を見学しました。
すこしやさしい天候に恵まれ、充実した郷土視察になりました。

高砂大学「郷土視察」



敬老会開催
いつまでもお元気で

宮田満子さん

松島年子さん



矢花副市長

小林岩子さん

田中実行委員長



八坂地区敬老会が、9月21日(木) 4年振りに明日香荘で開催され、今年度中に75歳以上となられる169名のうち、52名が出席されました。

式典では、米寿を迎えられた方のうち、ご出席いただいた小林岩子さんに、矢花副市長からお祝い金、田中実行委員長から記念品が贈られました。また、95歳の宮田満子さんと90歳松島年子さんには、八坂小学校3年生、4年生の児童の皆さんからお祝いの花束が贈られました。

このほか、たけのこ保育園の園児の皆さん、八坂小中学校前期課程3年生、4年生の皆さん、後期課程の皆さんのステージ発表があり、皆さんのご長寿をお祝いました。

食生活改善委員の皆さんは、早朝より御赤飯を調理し、お祝いしてくれました。

これからも健康に留意し、いつまでもお元気で過ごしてください。

編集後記

とんでもなく暑かった夏。

全国的に平年を大きく上回り、1898年から統計を開始した日本の平均気温偏差は過去最高を記録したそうです。

お陰様で海に川にと楽しい水遊びをすることができました。

今年は釣りにハマってしまい、溪流を遡り魚を追い求めていました。

そうするとどうでしょう。大町にこんな景色があったのか！と、この歳になつて新たな発見多数。暑かったからできた遊び。悪いことばかりではありませんね。

八坂にもまだ見ぬ景色があることでしょう。来年はそこら辺を攻めてみたいと思います。

ところが今はそんな夏が嘘の様に気温が下がり北アルプスも初冠雪(10月6日時点) 冬に向かっていく様です。

コロナ禍をぬけ、通常運転になった今季。大町市や八坂地区でも本来の生活が戻り、イベントなど沢山執り行われ忙しく過ごしたと思います。

私もあれだけあった時間はどこへやら。こんなに忙しかったっけ？というくらい一年を過ごしました。

さてここから冬にダイブ。

いい冬になりますように！

インフルエンザにも十分気をつけて過ごしましょう！

大平地区編集委員

新沢 武雄